

|             | 共通講義・演習系科目群   | 情報メカトロニクス系   | 建設系  | ものづくりプロジェクト科目群  |
|-------------|---|--|--|---|
| 1<br>年<br>次 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● Druckerマーケティング特論</li> <li>● Druckerイノベーション特論</li> <li>● ものづくり学基礎論</li> <li>● ものづくりデザイン</li> <li>● もの・ひと協調</li> <li>● ものづくりシステム</li> <li>● 研究開発企画書の作成技法および演習</li> <li>● デジタルファブリケーション特論</li> <li>● SDGs特論</li> <li>● Research and Presentation for Technologists</li> <li>● 現代世界解析講座</li> </ul> | <p>専門講義系科目群</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● コンピュータ援用技術特論</li> <li>● 精密機器設計における先進技術</li> <li>● 精密機器製造における先進技術</li> </ul> <p>専門実習・演習系科目群</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 機械加工技術特論および実習</li> <li>● 溶融加工技術特論および実習</li> <li>● 先進塑性加工技術および実習</li> <li>● モデル駆動開発概論および実習</li> <li>● 情報解析学特論および実習</li> <li>● ものづくり情報活用および演習</li> <li>● ものづくり経営事例研究</li> <li>● インターンシップI・II(一般)</li> </ul> | <p>専門講義系科目群</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ものづくり社会基盤</li> <li>● インテリア特論</li> <li>● 建築環境工学特論</li> <li>● 建築史特論</li> <li>● 建築計画特論</li> <li>● 都市計画特論</li> <li>● 設備技術特論</li> <li>● 鋼構造設計特論</li> </ul> <p>専門実習・演習系科目群</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 維持保全技術および演習</li> <li>● 保存・修復技術および演習</li> <li>● 先端構造技術および演習</li> <li>● 伝統構造技術および演習</li> <li>● 先端材料技術および演習</li> <li>● 保全・活用技術および演習</li> <li>● 先端施工管理技術および演習</li> <li>● インターンシップI・II(建築士・一般)</li> <li>● スタジオインターンシップ(建築士)</li> </ul> | <p>ものづくりプロジェクト実習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ものづくりプロジェクト実習 1</li> <li>● ものづくりプロジェクト実習 2</li> <li>● ものづくりプロジェクト実習 3</li> <li>● ものづくりプロジェクト実習 4</li> </ul> <p>ものづくりプロジェクト実習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ものづくりプロジェクト実習 5</li> <li>● ものづくりプロジェクト実習 6</li> </ul> <p>ものづくり課題研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 課題研究 1</li> <li>● 課題研究 2</li> </ul> |
| 2<br>年<br>次 | <p>修士学位プロジェクト (修士論文研究・作品制作など)</p>   |  |  |   |

\*建築士受験資格を持っている方は、大学院の建築士インターンシップなど、所定の単位を修得することで、「実務経験(1年または2年)」とみなすことができます。

\*授業科目は変更されることがあります。